

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	スポーツフィールド整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	06	04	01	64
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		主管課長	戸部 孝彰				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	屋外体育施設を利用してスポーツをする市民	意図	駐車場不足等の解消と市民総合体育館建替えで不足するフィールド機能の確保を図り、機能の充実したスポーツ施設を提供し、快適で安全に市民が利用できるようにする。
事業内容	新川耕地に計画されている民間物流施設の開発計画に伴い、新川耕地スポーツフィールドを売却し、移転して新たに機能を充実させたスポーツフィールドを整備する。平成26年度及び平成27年度は基本構想策定と移転先用地の選定を行い、28年度は用地の購入と建設に向けた実施設計と建設を行い、30年度の供用を目指す。			
事業開始から現在までの状況変化	庁内「新川耕地有効活用検討会議」での協議を踏まえ、移転先の基本構想を取りまとめた。また、現スポーツフィールドの売却について、民間物流事業者と「覚書」が平成27年3月末に締結された。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	基本的な整備手順、用地の公募方法等を移転整備計画に取り纏め、移転に向け進捗を図った。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・新川耕地スポーツフィールド移転整備計画策定 ・候補地募集要項策定		
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総計(a=b+c)				829,112			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)				829,112			
人役・職員(人)				0.12			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	効果的な予算の執行を図るため、庁内検討会議を基に、担当職員により基本構想を取りまとめる。	③取り組みの課題	新スポーツフィールドを早急に整備し、早期に市民に提供する。
②今年度(H26)に実施した取り組み	基本的な整備手順、公募方法等については業務委託せず、市職員において作成した。	④今後の改善計画	移転先候補地の公募を行い、また農地転用協議を進捗させる。